

報道関係者各位

2013年3月22日

東洋学園大学

本郷キャンパス：東京都文京区本郷 1-26-3

流山キャンパス：千葉県流山市鮎ヶ崎 1660

2014年度より東洋学園大学が 本郷と流山のキャンパスを再編

—グローバル・コミュニケーション学部と現代経営学部が東京・本郷に、
人間科学部が千葉・流山に—

東洋学園大学（学校法人 東洋学園 本部：文京区本郷 理事長：江澤雄一）は、2014年度よりキャンパス配置を再編。グローバル・コミュニケーション学部と現代経営学部を東京ドーム間近の東京・本郷キャンパスへ、人間科学部を緑豊かな千葉・流山キャンパスへと配置します。

現在は、3学部を通して1・2年生が千葉・流山キャンパス、3・4年生が本郷キャンパスという配置でしたが、各学部・学科の専門性に最大限に配慮し、学部ごとに1年次～4年次まで一貫して本郷もしくは流山のキャンパスで学べるように改革されます。

東京ドームからすぐの東京・本郷キャンパス（グローバル・コミュニケーション学部、現代経営学部）

東京ドームの間近に建ち、地下鉄「本郷三丁目」駅から徒歩5分、JR「水道橋」駅から徒歩7分、5路線が利用可能というアクセス抜群の東京・本郷キャンパス。東京都内からはもちろん、千葉、埼玉、神奈川などの首都圏からの通学や、就職活動にも非常に便利な立地です。2014年度より、現代経営学部とグローバル・コミュニケーション学部の学生がこのキャンパスで4年間を過ごすことになります。

グローバル・コミュニケーション学部（2013年度新設）は、国際関係や環境問題、ツーリズム関連のフィールドワーク、情報メディアに関する実習など、多くの体験型学習を取り入れたカリキュラムが特長です。最新の情報が常に集積される東京の中心で4年間学ぶことで、国際的な視野も広がります。

現代経営学部は、予てより「東京ドーム研究」や「現代企業ケース研究」など、マーケティング関連のフィールドワークや地域研究、ケース・スタディに力を入れています。現代の経営を学ぶ上で、ビジネスの中心である東京で4年間学ぶことができるのは大きな強みです。また、学部から修士までの5年一貫プログラムを有する東洋学園大学大学院現代経営研究科も従来通り東京・本郷キャンパスに配置されており、修士号の取得、就職活動まで、より効率よく学ぶことが可能となります。



秋葉原から約 30 分、広大な敷地にグラウンドや多彩な施設を備える流山キャンパス（人間科学部）

緑豊かな敷地にトレーニング施設や広大なグラウンド、テニスコート、広い図書館やメディアセンター等を備え、学生からも「伸び伸びと過ごせる」と人気がある千葉・流山キャンパス。緑のグラウンドに映える赤レンガの校舎は、ドラマやCMなどの撮影地としても人気が高いロケーションです。つくばエクスプレスで秋葉原駅から約 20 分、JR 武蔵野線も乗り入れる南流山駅からスクールバスで約 5 分の場所に位置し、ゆとりある敷地と充実した施設を備えつつ、都心までのアクセスも良い、環境と利便性を両立した立地です。



ここでは、心理学やスポーツ科学を中心に、人々の心と健康に関する分野をカバーする人間科学部の学生が 4 年間を過ごします。静かな環境で人間の心理や社会との関わりについてじっくりと学んだり、広いグラウンドや体育館、トレーニングルーム等を利用してスポーツ科学の研究を行うほか、近隣の保育園に協力していただいていた保育実習を実施するなど、充実した施設と地域環境を生かして学びを深めることが可能となります。

また、千葉・流山キャンパスでは、昨年度の関東大学テニスリーグで男子 3 部・女子 2 部に昇格し、女子ダブルスが全日本学生テニス選手権大会に出場するなど目覚ましい活躍を見せているテニス部や、東京新大野球連盟に加盟、その直後に行われた春季リーグで 3 部に昇格した硬式野球部など、体育会系の部活動をはじめ、サークルや学生団体の活動も活発に行われています。年に 1 度の学園祭「鱒鱒祭」や硬式野球部主催の少年野球教室のほか、吹奏楽団やダンスサークル「EXTREME☆STEPPERS」等の地域イベントへの参加、学生有志によるキャンパス周辺のクリーンキャンペーン、近隣の小中学校、高等学校などからの社会体験受け入れなど、地域に根差した活動を今後もより一層行っていきます。

* 本件に関するお問い合わせ先 * 東洋学園大学 広報室（担当：北川・大橋）
電話 03-3811-1783 FAX03-3811-5176 e-mail:koho@of.tyg.jp <http://www.tyg.jp>